



私たちがボランティア活動を始めたきっかけは、東京都内近郊の Gap ストアで店長として勤務する 5 名が集まり「CSR」を活性化させるプロジェクトを立ち上げたことでした。

そのプロジェクトの一環として、2015年3月より特定非営利活動法人「Ocean's Love」の活動に参加しています。

Ocean's Love は、障がいを持つ子供達にサーフィンを教える活動を通じて、子供たちが海の素晴らしさを感じ、ご家族と共に楽しみながらチャレンジするためのお手伝いをしています。

私たちがボランティアとしてこの活動に参加することを決めたのは、

- ・サーフィンスクールを通じて、社会や自然と触れ合うことで感情豊かな成人を目指す
- ・参加したボランティアの方も含め、障がいを持つ人たちやご家族への理解を深め、差別のない住みやすい地域社会を目指していく

という、団体が掲げる2つの理念に共感し、賛同できたからです。

実際に参加してみると、子供たちが夢中になってボードに乗ろうとする姿から、自身の日々の姿を振り返り、教えられることがありました。また、子供たちのご家族と触れ合い、親として子供を愛おしむ気持ちを自身に重ね合わせるうちに、いつしか「ボランティア」よりも「ライフワーク」という気持ちで活動に携わるようになりました。

今年度の活動としては、4回のサーフィンスクールへの参加と、ギャップジャパンの本社（新宿）にてセミナーを開催し、約100名の社員に Ocean's Love の取り組みを紹介しました。セミナーは大きな反響を呼び、さらに多くの参加者が集まったことで、東京、神奈川にとどまらず、北海道や名古屋、関西など日本各地へと活動が広がりました。

その後も継続的に取り組みを続け、今では児童養護施設への訪問やビーチクリーンなど、海でのサーフィンスクールの開催が出来ない季節でも子供達とのつながりが保てるような企画の立案にまで協力の幅を広げています。

2015年度の Gap 社員による Ocean's Love へのボランティア活動時間は、1,000 時間を超えており、累計 250 人ものスタッフが活動に参加しました。

今回の奨励金は、スクールに参加する子供達に貸し出すウェットスーツの購入や、傷みの激しいサーフボードの新調に充当したいと考えています。